

## 体は、ツボを感じている

### 和方鍼灸の基本

- (1) 「出ているツボ」を見つける（「出ているツボ」=阿是穴）
- (2) 手足に引く
- (3) 陽に引く

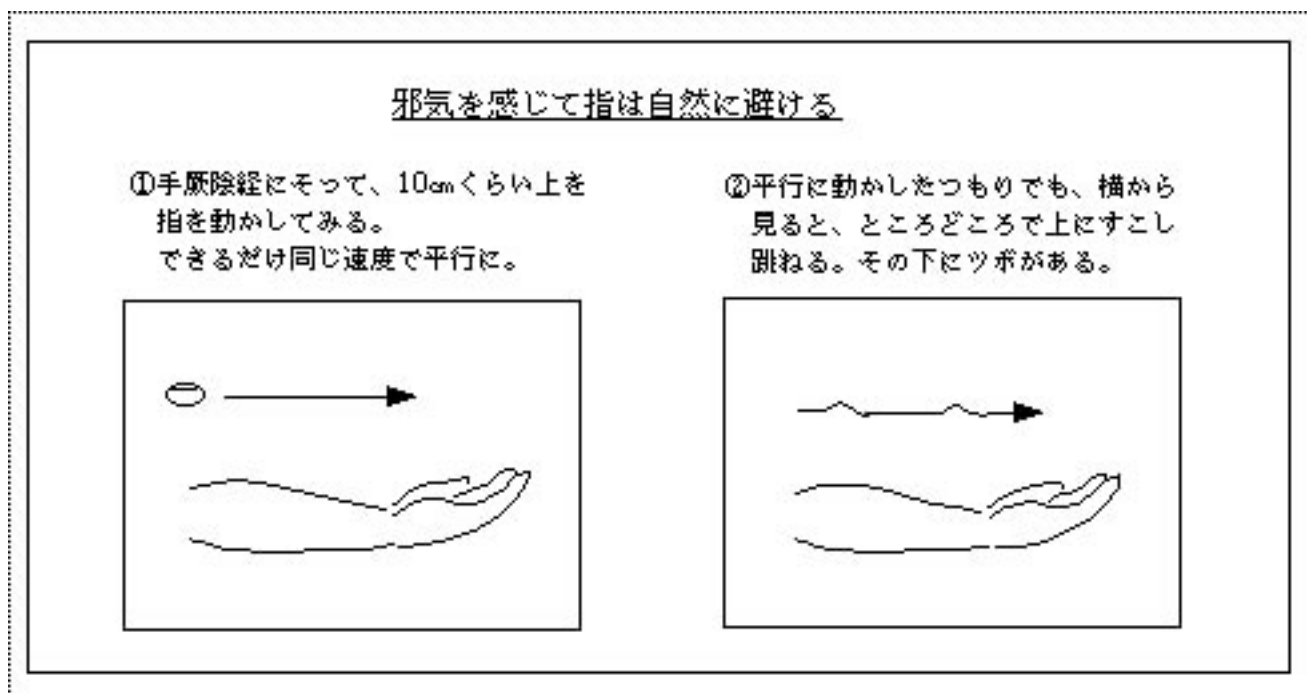
#### ◎阿是穴治療が和方鍼灸の基本の一つ

「成書の経穴部位は、方角を示すのみ」（深谷伊三郎先生：『名家灸選積義』など）

「邪気ある時は何れの所にも鍼を用ゆ 病なきは何れの穴にも鍼を禁ず」（『鍼道発秘』葦原検校）

### 体は、邪気を感じている

ツボの出ている部分の10cm位上の空中を、皮膚に平行に指先をゆっくり動かすと、ツボの真上で指を動かすスピードが変わったり、指が皮膚から離れる方向に跳ねたりする現象が観察できます。



前腕だとやりやすいからで、背中でもおなかでも同じ現象はおきます。

この観察から、私は、ツボからは邪気がつねにすこし噴出しているのではないかと考えました。

頭で意識できなくても、心で思えなくても、指はイヤな感じをうけて避けるように動くようです。生物は、アメーバのような単細胞生物から進化しました。特別な感覚器官はないけれど、イヤ感じのものには近づき、イヤなものからは逃げられなければ、生物として生き延びることはできなかつたはずで、人間の細胞ひとつひとつにも、そういう原始的能力がのこっているのかもしれない。